

鳥獣被害を減らすために鳥獣ハンター になりませんか

シカの生息頭数調整

養父市に生息するシカの個体数は、兵庫県の試算によると、平成23年4月時点で約1万7千頭となります。

平成23年度から平成29年度においてできるだけ多くの捕獲を続けることで、平成29年度末の生息頭数目標を約4千頭とします。その後もこの頭数を維持するためには年間600頭を捕獲し続けることが必要です。

一方、市内の狩猟者は、77人、平均年齢62・6歳（60歳以上率77%）となっており、将来の捕獲圧を維持することが困難な状態となっています。そこで養父市では、若きハンターを養成するための「養父市鳥獣害ハンター養成事業」により、将来の担い手となる人材を募集しています。

事業内容

「養父市鳥獣害ハンター養成事業」により、次の要件を満たした人に助成金を支給します。

▼要件

- 1 但馬県民局主催の第4期鳥獣害対策マイスター育成スクール（6月～翌年2月のうち8日間の講習会）を卒業した者。
- 2 養父市に現住所があり、20歳から55歳以下である者。
- 3 狩猟免許（銃と罠）を取得できた者。（罠は元々持っているでもOK）
- 4 猟銃所持許可を取得できた者。
- 5 アマチュア無線4級を取得できた者。（元々持っているでもOK）
- 6 猟銃、ガンロッカー、装弾ロッカーを購入した者。

▼助成金支給内容

7 猟友会養父支部に入会し、駆除活動等に意欲がある者。全ての要件を満たした人から先着5名とし、1人20万円を上限に支給します。

▼お問い合わせ先

○養父市鳥獣害ハンター養成事業に関するお問い合わせは市役所農林振興課農政グループ
（☎66411451）
○鳥獣害対策マイスター育成スクールに関するお問い合わせは、但馬県民局豊岡農林水産振興事務所森林林業課
（☎079612613699）



年間スケジュール											
3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
	・第4回マイスター育成スクール・閉校式（3日）		・猟銃射撃教習	・第3回マイスター育成スクール（2日）	・第2回マイスター育成スクール（2日） ・猟友会養父支部に入会			・アマチュア無線養成課程講習会 ・狩猟免許試験（1次・2次）	・マイスター育成スクール開校式（1日）	・猟銃所持許可申請	・相談受付 ・初心者用猟銃講習会